

シンポジウム

更年期を 社会で支える時代へ

～医療とテクノロジーで拓く女性の未来～



医療、フェムテック、データサイエンスの視点から、更年期と女性の健康課題を多角的に捉えます。女性がライフステージの変化を乗り越えながら、自分らしく働き、生き続けられる社会の実現に向けて、今求められる支援や新たな可能性について考えます。



医療



フェムテック



データサイエンス



【実施時期】

9月12日(土)
14:00～15:30



【開催形式】

対面＋オンライン配信
(ハイブリッド開催)



【会場】

昭和女子大学
オーロラホール

登壇者紹介

医療



白土 なほ子 先生
昭和医科大学 准教授
思春期～更年期、
臨床遺伝専門

女性の健康と更年期医療の第一線で活躍。長年の臨床経験をもとに、医学的な視点から更年期の課題と支援のあり方についてお話しいただきます。

フェムテック・睡眠



大槻 朋子 氏
パラマウントベッド株式会社
マネージャー
睡眠改善インストラクター

フェムテック分野の第一人者として、女性の健康課題に寄り添う製品・サービスの最新動向や、テクノロジーを活用した支援の可能性についてご紹介いただきます。

ファシリテーター

日高 一郎 先生
昭和女子大学 准教授
総合情報学部
データサイエンス学科

データサイエンスの視点から、健康課題の可視化や社会実装の可能性について議論を深めます。



**参加無料
要申込**

【申し込み方法】

QRコードよりお申し込みください

お申込み締切 **9月6日(日)**



お申し込みは
こちら！



昭和女子大学
SHOWA WOMEN'S UNIVERSITY

お問い合わせ
現代ビジネス研究所 事務局
bizlab-office@swu.ac.jp